昭和48年1月13日　第3種郵便物認可　HSK通巻238号　平成4年2月10日発行　毎月10日発行
一部100円　発行・北海道身体障害者団体定期刊行物協会　編集／釧路地方腎友会

たんちょう No.125 2月号

HSK

編集／釧路地方腎友会

【目次】

シャント ——— 腎提供拒否は突然死に多い傾向 ——— 1
全腎協・JPC署名集約結果 ——— 2
年賀状結果報告 ——— 3
新年会に参加して（市立）高橋　亮三 ——— 4
楽しかった新年会（釧泌）船木　崇子 ——— 5
ある朝（協立）森野ひろし ——— 6
今井さんの結婚 ——— ○○○○男 ——— 7
おいしいものが食べたくて（釧泌）横沢文子 ——— 8
クロスワードクイズ・当選者 ——— 9
会員の動向 ——— 10
編集後記 ——— 11

シャント

―提供拒否は突然死に多い傾向―

最近、臓器移植にかかわって、脳死の問題がクローズアップされていますが、腎臓移植での提供拒否についての新聞記事がありましたので、紹介したいと思います。

その記事によると、

帝京大学医学部の長谷川助手らが、遺族が患者の死に際して腎臓提供を考慮した症例についてアンケート調査をしたところ、突然訪れた死では、遺族の臓器提供拒否が多くなる傾向が浮かび上がってきたという。

長谷川さんらは、腎移植連絡協議会の委託で、関東、関西、中部の主な救急病院と移植施設計四十について、死体腎提供の意思がどのように決定されるかなどを調査するため、遺族と担当医師の両方にアンケート、このほど百七例を中間集約した。

そのうち、遺族が腎提供を承諾し移植が成立したのが六十七例、遺族の拒否で移植できなかったのが二十八例、遺族は同意したものの他の理由で移植できなかったのが十二例。腎提供の最初の申し入れは、医師からが約七割を占めたという。

交通事故などで亡くなった場合、拒否する割合が高いということでした。

急に悲惨な死を遂げた肉親に対し、更にメスを入れるのはしのびないというのが、その理由でしょう。

臓器を提供する裏側には、必ず家族の意思があります。それに左右されていることも無視できないところです。

脳死臨調が脳死問題を、条件つきで認めたのは評価できるとしても、腎提供をしてくれる人の数が少なくては問題は解決されたとはいえないと思います。

私たちは、毎年、全国一斉の腎提供キャンペーンを実施してきましたが、その宣伝効果はまだまだ現れてきたとはいえないのが現実です。

釧路で腎移植をした人は、十名を越えていますが、そのうち死体腎をもらって成功した人は、一人しかいないのが現状です。

あと、残りの人たちは皆家族からの生体腎移植です。

移植をした人たちはみな元気で社会復帰しています。一週間の自由を満喫しておられます。

移植がどんどん増えて、透析患者が減っていくことが望まれます。そのためにも、今後少しずつ少しずつ活動を進めていかなければならないと思います。

全腎協・ＪＰＣ国会請願署名集約結果

釧路地方腎友会事務局

昨年１０月から１１月いっぱいまで取り組みました、署名募金活動の集約結果が出ましたのでご報告いたします。また、有料道路割引請願署名の結果もご報告いたします。会員皆様のご協力ほんとうにありがとうございました。

病院名	全腎協署名	募金額	ＪＰＣ署名数	募金額
市立病院	４９枚	4,800円	１８枚	0
林田クリ	５５枚	2,500円	２１枚	1,100円
釧路泌尿	３７枚	0	１５枚	0
協立病院	１８枚	2,000円	６枚	0
日赤病院	７枚	11,000円	３枚	0
厚岸病院	２６枚	13,014円	１１枚	0
合　　計	１９２枚	33,314円	７４枚	1,100円

・全腎協・ＪＰＣ署名の募金還元金１１，６６０円を釧路地方腎友会一般会計に繰り入れました。

※有料道路割引請願署名　市立２０枚、林田１９枚、厚岸１１枚、釧路泌１６枚
協立５枚、日赤６枚合計で７７枚でした。

年賀状の集約結果について

昨年十月からご協力いただいておりました年賀状印刷斡旋事業が終了いたしましたので、その結果について御報告申し上げます。

今年は年賀状印刷料金を若干値上げしたために、件数も２００件ほど減りました。それでも、会員皆様の協力により、昨年並みの利益を上げることができました。本当にありがとうございました。

なお、毎年利益の中から年賀でお世話になった方に対しての記念品（タオル）を、既に配布いたしております。会員の皆様にも届いたことと存じます。今年度の収益は来年度の各種レクに使うことになります。

病院名	件数	はがき代	印刷代	合　計	客ミス	腎友会利益
釧路市立	251	618,016	709,740	1327,756	8,680	133,268
林田クリ	442	1295,911	1279,980	2575,891	16,420	239,576
日赤病院	12	40,180	39,460	79,640	0	7,892
協立病院	299	1018,280	941,760	1960,040	2,200	186,152
久島クリ	430	1407,943	1317,800	2725,743	18,500	245,060
厚岸町立	164	454,526	457,890	912,416	0	91,578
根室市立	376	923,935	988,930	1988,065	釧路分200×376	75,200
合　　計	1,974	5758,791	5810,760	11569,551	45,800	978,726

※　藤プリントに印刷代の８割とはがき代を支払った残りが、釧路地方腎友会の純利益です。
純利益のうち、諸経費○各会員活動費188,250円、記念タオル代98,880円
○領収書１０冊2,307円、通信費1,030円
○各病院担当者手当て（総額４万円）
を引きさった額 を特別会計に繰り入れました。

新しい年の会

先月の二十六日（日）、午前十一時から釧路福祉会館において新年会が開催されました。この日は、朝から天気もよく参加者もニコニコしながらやってきました。

参加者は四十三名プラス子ども一人。

開会に先立ち、竹内昇会長が「今年も元気で頑張りましょう。」と挨拶されました。

続いて、来賓の伊藤武一顧問が新年の挨拶をされました。さらに、釧路泌尿器科クリニック院長久島貞一先生が挨拶をしてくださいました。

そうして、佐藤信洋副会長の音頭で乾杯し、宴会が始まりました。

出てきた料理は、お寿司、タラバガニ、生ハム、エビチリソース等々、食べやすいものばかりで参加者の評判も上々でした。

最初の三十分ほどは、会話もしないでひたすらご馳走との格闘シーンが繰り広げられていました。飲み物の方はといえば、お決まりのビール、コーラ、スプライト、オレンジジュース、そして、氷。

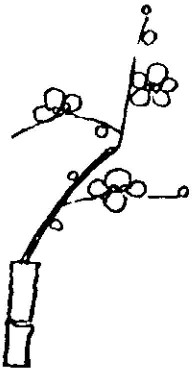
みんな、最初の一時間くらいで許容範囲の量をたいらげてしまい、後半は実におとなしい宴会となりました。それでも、クイズ、ゲーム、カラオケなどでとても楽しくすごせました。幹事の大久保さんが、楽しい○×クイズを個人個人に出してくれました。正解した人もしなかった人も景品をもらいました。そのあと、四つのテーブルごとにチームを組んで、タオルリレーゲームや新聞載りゲームなどをして笑い合いました。

カラオケでは、久島先生が石原裕次郎にそっくりの歌を披露し、ヤンヤヤンヤの喝采を浴びていました。こうして、楽しい宴会が無事終了しました。

帰りには、田村和幸さん（腎移植者）が今年もエビとニシンのおみやげを全員に配ってくれました。ちなみに田村さんは、和商市場のなかで、『田村鮮魚店』をなさっておられます。皆さんご利用ください。

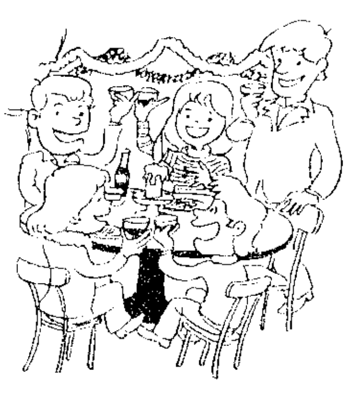
今回の新年会では、途中に高橋宏政顧問が、忙しい中、会員を励ましに来てくださいました。また、沢山の方から景品・こころざしをいただきました。本当にありがとうございました。

今回参加できなかった方、次回の行事はぜひ参加してください。



新年会に参加して

釧路市立病院
高橋　亮二



各地の、同じ病気に勇敢に立ち向かっている仲間の皆さん、お元気ですか。

釧路地方腎友会では、一月二十六日に新年会がありました。

この新年会には約四十五人の仲間が集まりました。自分が、この腎友会の新年会に参加したのは初めてなのですが、色々な話をしたり、クイズやゲームをしたり、カラオケを歌い、多彩な料理を食べたりして、たいへん楽しませていただきました。会員の方々と親睦が深まったような気がします。

楽しかった新年会

釧路泌尿器科クリニック　船木　崇子

一月二十六日、福祉会館で新年会がありました。竹内腎友会会長の挨拶から始まり、次から次と食べ切れないほどのご馳走で、お腹一杯になったところで、ゲームを始めました。

ゲームは、テーブルごとの○×ゲーム、タオルを首に縛って渡すリレーゲーム等等。

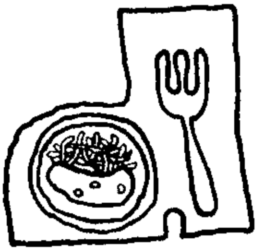
新聞紙の上にのるゲームでは、私たち各病院の混成チームでは、細い人?ばかりなので、十人全員のれました。

この時、誰かが一言『先生のチームでなくてよかったね。』そして、沢山の景品をもらい、帰りには田村さん（腎移植した方だそうです。）よりお土産をいただきました。

ゲームが終わってから、カラオケに移りました。当医院を代表して歌った久島先生の美声に酔いしれました。本当に裕次郎みたいなんですよ。

お腹一杯食べて飲んで、軽い運動をし、みんな童心に帰った様子で本当に楽しい一時でした。

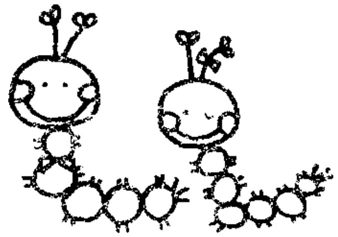
新年会終了の後、久島医院のメンバーと先生を交えながら、コーヒーを飲みに行ったことは、充実した語らいの場になったのでは。最後に、一月の全腎協に載っていた記事で、「与えられる医療から参加する医療へ」とありましたが、私も透析をしてから三月で二年になります。一歩一歩積み上げて、今日までにしてくれた腎友会の先輩に感謝するとともに、私自身、今年は受け身ではなくて何か目標に向かって一歩前進したいと思っています。



原稿大募集

釧路地方腎友会が発足以来１０年以上継続しているみんなの機関紙「たんちょう」！！！！
お気軽に原稿をお寄せください。
誰でも！何でも！気軽にお寄せください！！

たんちょう編集部



「ある朝」

協立病院　森野　ひろし

朝、目をさます。窓を見ると外はまだ暗い。時計は六時をさしている。フトンの中に首をすっこめてジッとしていたら、少し眠ったらしい。もう六時二十分になっていた。思い切って起きる。居間のストーブがチロチロと燃えているが、まだ少し寒い。

力いっぱい体を伸ばしてから、八畳間いっぱいに広がっている二人分のフトンをたたんで、押し入れにしまう。

フトンをしまう朝一番の仕事は、起きるとすぐ新聞をとりに行く私に『運動のためだから』と妻が与えてくれて、いつからか私の役目になっていた。

これが済むと、ラジオのスイッチを入れる。『お早うございます。今日も元気でラジオ体操を始めましょう。』スピーカーからピアノの音が流れ始めると、妻もやってきて、八畳間は運動場に変わる。『イチ、ニ、三、四』ラジオに合わせて十分間の体操。続いて体重測定、血圧測定だ。

聴診器を耳からはなした妻に、『今日は透析だな。考えていたんだけど、今日から会に入ることにしようか。』

『入るのはいいけど、会費がいるわね。』

『うん、だけど、自分一人では何もできんからな。』状差しから腎友会入会申し込み書を取り出した。今日は届けることにしよう。

〈自己紹介〉

農業団体に在職中の昭和五十八年、慢性腎不全の宣告を受ける。まだ、症状は軽かった。退職二年後の六十三年から症状が目に見えて進行を始める。平成二年一月十一日、第一回人工透析開始。

《身体障害者手帳の障害名》

一、両感音性難聴（昭和四十三年から）〜四級

二、慢性腎不全による腎機能障害〜一級

貧血改善薬で高血圧副作用

——注意書きを指示——

貧血改善の特効薬として、腎臓病の治療などに使われる「エポエチン製剤」の投与により、この二年間に人工透析患者九人に脳出血を含む高血圧性脳症が発生したことが二十三日、厚生省がまとめた「医薬品副作用情報」で分かった。

同省はメーカーに対し、「患者の血圧が上昇した場合、投与を中止する」などの注意書きを加えるよう指示した。

エポエチン製剤は二年一月に製造承認され、「エスポー注射液」などの商品名で売られている。メーカー二社の総販売額は、年間四百六十一億円（薬価ベース）。

赤血球の増加を促進し、貧血症状を改善する目的で、慢性腎不全などによる人工透析患者の半数に当たる約五万人（年間）に投与されている。

同省によると、投与中、血圧が急上昇し、頭痛や意識障害など高血圧性脳症が表れたケースが九例報告され、うち、四人の患者には微量の脳出血が認められた。患者はいずれも回復し、後遺症も出ていないという。

〈平成四年一月二十四日・道新の記事〉

今井さんの結婚

林田クリニック
○○ △☆☆男

平成四年二月一日の良き日に、今井伸子さんは嫁いでいったのです。

あれは、今から六・七年前だったでしょうか。一人の若い女性が、労災病院から林田クリニックへ転院してきました。

その女性は、見るからに弱々しそうで、誰かがそばで支えていないと倒れてしまいそうな様子でした。一目で、ヘマトが低いのが分かりました。それが今井さんでした。

転院してからの彼女は、それはもう大変な頑張り屋さんでした。ヘマトを上げるため、自宅から歩いて通院していたのを思い出します。婦長さんの話だと、五六歩歩いてはしゃがみこみ、二三歩歩いてはしゃがみこみながら一生懸命に通ってきたんだそうです。そして、病院で食事をしてから、また歩いて家に帰る。そんな努力を数ヵ月間続けたのです。

その甲斐あってか、今井さんはメキメキ元気を取り戻していったのです。

そして、見事に職場復帰を果たしたのです。昼間は仕事で頑張り、夜は夜間透析に入る。そんな生活を幾年か過ごした後、お父さんから腎臓をもらい、生体腎移植をしたのです。移植ののちは、経過も順調で、元気で働くようになっておられました。

腎友会の編集委員としても何かと協力してくれて、とても頼りになる人です。

そんな今井さんが、結婚するという話を聞いて、私たちは、良かったなあと心からそう思いました。

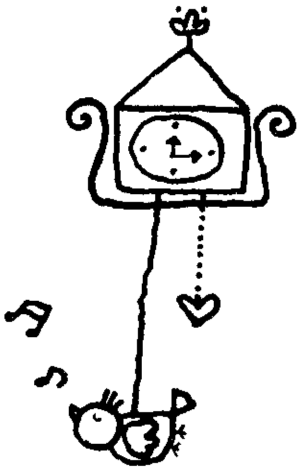
花嫁衣装を着て、入場してくる今井さんはとてもきれいでした。フィアンセの男性もとてもすてきな人でした。きっと、幸せになるだろうと思いました。

苦しさを乗り越え、見事幸せをつかんだ今井さん。本当におめでとうございます。

苦労を乗り越えた今井さんだから、これからどんな困難がきてもきっとその強い精神力で乗り切っていかれることでしょう。

さらに、ご両親の喜びはいかばかりとご推察いたします。早く、お孫さんの顔が見たいことでしょう。

今井さんのこれからの幸せを祈りながら帰ってきた私たちでした。実は、その夜は仲間と盛り上がって、朝帰りをしてしまったのです。おしまい。



初めての仕事

林田クリニック
田中 梅子

透析導入から一年が過ぎ、初めての仕事が、着物のレデーパンフレットを配り、サンピアの会場でお客様を案内し、着物の説明をして回っています。

私は、着物のことなど全く素人で、店長さんや、社長さんに聞いて勉強しています。

月に三日間だけしかありませんが、いろいろなお客様とお話ができてうれしいです。

一度会場に来て、目の保養をしてみませんか。

おいしいものが食べたくて

釧路泌尿科クリニック　横沢　文子

　透析をしていると、一日三度の食事が大切になる。少しの量でもいいからおいしいものが食べたい。
　わが家には、私の下手な料理の腕前をカバーしてくれる助っ人達がいる。
　まず第一は、豚骨・鳥ガラと野菜を入れ、二～三時間煮詰めて取ったスープ。カレー、シチュー、麺類に活躍。
　第二は、季節ごとの果実で作ったリカー酒。そのまま飲まず、ハンバーグ、スパゲッテイなどのソースを作る時、カレーやシチューの時は勿論、肉料理には欠かせない。
　第三は、これもまた果実で作った酢。
　といっても、酢を作るのではなく、適当に切った果物を酢と少々の氷砂糖に三週間ほど漬けるだけ。この酢だけで酢の物の味付けができる。水で割ってそのまま飲んだり。酢漬けでもリカー酒でも、果物は熟したものがいいようで、私は、リンゴ・ブドウ、スモモ・プラム・メロンで作った。
　材料が安い時に多めに買ってきて作る。
　腐る心配がないので、出来上がったら酢の空き瓶にラベルをはり、様々な味を楽しむ。
　ここで、私の自慢の料理を一品。
　どこの家庭でもよく作るであろうカレーライス。タマネギをフライパンで炒め、煮立っているスープに入れる。イモ・ニンジンもおのおの炒める。肉または貝類（わが家では、ホタテのみみや白貝）を炒め、湯むき乱切りにした完熟トマトを一個、無ければトマトジュース一缶を入れ、煮立ったら一カップくらいのリカー酒を入れる。
　また煮立ったら、野菜の入ったスープで煮込む。味付けは、市販のカレールーを使うが、他にケチャップをしゃもじで一杯。
　中濃ソースも忘れずに。十分ほど弱火で煮たら火を止めてシッカリと冷やす。
　食べる時に暖め直し、よそう前にサッと醤油を入れる。冬期間はトマトが高いので、夏の安い時に皮を湯むきし、乱切りにして冷凍しておく。スープも、一度大きな鍋で煮たら小分けして、冷凍しておくと忙しい時に便利。
　わが家には『今日の料理はショッパイ。』だの『肉が少ない。』『うん美味しい。』だのと口うるさい批評家（主人と息子）がいる。又、この二人、息子が納豆とトロロ芋が嫌いなくらいで、食べ物の好き嫌いがないのがよい。結婚当初、ホウレンソウの卵とじもできなかった私の料理の腕前を上げてくれたのかもしれない。
　今度は、美味しいタルタルソースの作り方を習い、タラのフライなどにかけてみたい。

Challenge

73 トラベルクロスワード

解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉ができます。

ヒント

金髪の美女もいて……。

タテのカギ

①イネを食べるバッタです。
②海岸に寄せては返す。
③男性を楽しませてくれるのは――の水着。
④企業が――を追求するのは当然です。
⑤六大都市の一つです。
⑥ひろげてバタバタ使うもの。
⑩果汁を使った氷菓子です。
⑫選手の指導をする人。
⑬夏山で――を張ってキャンプを楽しむ。
⑭いい仕事をするために優秀な――を集める。
⑮捕手がかぶっている。
⑯これには細かく切ったキャベツがつきもの。
⑲読んでもらうために書く。
⑳道ならぬ――に悩む。

ヨコのカギ

①ピカッ、夕立ちがやってくるかな。
⑤落語、漫才などを演じるところ。
⑦街路の両側に植えられた木。
⑧冬は暖房、夏は冷房の心地よさ。
⑨故郷に飾りたいもの。
⑪天国の畑にも咲いている花。
⑬ずいぶん――のかかる仕事でやりきれないよ。
⑭宇宙から来た超人です。
⑰きみ、そんな――の悪いイタズラはやめたまえ。
⑱十幾のことです。
⑳とくに西洋料理の料理人。
㉑カンバスをかついで出掛けたり、あるいはアトリエで仕事をしたりする人。
㉒――まんまんの選手。
㉓しっ、内緒だよ。

1	2	3 E		4 リ	■	5	6 セ
7 ナ			■	8	C		
	■	9	10		■	11	
■	12	■		■	13	A	■
14	ー		F	15		■	16
17	G	■	18	ス		19	
	■	20			■	21	カ
22 フ		B		■	23	D	

◎下記の応募用紙、又は葉書に答えを書き、下記の編集部まで。
正解者の中から抽選で、10名様に記念品を差し上げます。
◎正解・当選発表は4月号で
◎締切りは3月10日まで
◎宛先は、釧路市川北4－17
身体障害者福祉センター 内
釧路地方腎友会編集部まで
◎各病院の幹事さんに提出しても結構です。

答え	
A	
B	
C	
D	
E	
F	
G	

病院名

氏名

クロスワードパズル当選者
○酒井　健一　（林）
○高橋　栄行　（林）
○誉田　美津子　（市）
○平沢　誠治　（厚岸）
○小椋　東　（厚岸）
○山本　君子　（厚岸）
○佐田　俊夫　（厚岸）
○阿部　芳雄　（厚岸）
○村上　春子　（厚岸）
○吉田　勝　（厚岸）
応募者多数のため抽選により決定しました。

12月号のクロスワードクイズの答え
【セカンドハウス】
でした。

【会員の動向】

【新患者】

三戸　俊成

標津郡中標津町

森野　　廣

白糠郡白糠町

田村　清二

釧路市

山本　マツエ

釧路町

佐々木　ケイ

浜中町霧多布

【新会員】

三戸　俊成（日赤）平成4年1月から
森野　　廣（協立）平成4年4月から

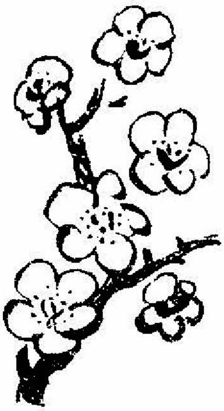
【変更事項】

児玉　茂子（市立）転居
新住所：釧路市

【転院】
田村　清二（林田）　1月20日日赤から

【おくやみ】

大滝　　キク	（市立）	平成3年	12月24日
原　　喜久雄	（釧泌）	平成4年	1月10日
跡部　巳喜雄	（市立）	平成4年	1月18日
鈴木　マツエ	（釧泌）	平成4年	1月24日
羽田　　テル	（市立）	平成4年	1月30日
酒井　　健一	（林田）	平成4年	2月　5日



斎藤さん火災見舞いについて

皆さん既にご存じのことと思いますが、林田クリニックの会員斎藤四郎さんのお宅が他家の出火により全焼いたしました。

家財道具全てが燃えてしまいました。釧路地方腎友会では、幾らかでもお見舞を出したいと考えていますが、個人的にお見舞を出していただける方がおりましたら各病院の幹事さんを通して事務局までお届けください。よろしくお願いいたします。

HSK たんちょう

昭和四十八年一月十三日 第三種郵便物認可 HSK通巻一二八号
平成四年一月十日発行 カ月に一回 一部百円
発行・北海道身体障害者団体定期刊行物協会 編集・釧路地方腎友会

編集後記

平成4年がいよいよ始まりました。今年は、全腎協全国大会の総会が北海道定山渓ホテル・札幌市教育文化会館を会場に5月23日・24日の2日間開催されます。釧路からは41名の方が参加することになっています。ほとんどの人が往復汽車で行きたいと希望しています。

釧路の会員数も170近くなり、新しい患者も次々に出てきています。又、移植の数も少しではありますが増えつつあるようです。

腎臓患者が増えないように、透析患者が増えないように、透析患者が幸せに暮らせるように願いながらこの一年頑張りたいと思います。